

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
1 (新) 鶴ヶ島中学校開校に向けて (30分) 鶴ヶ島中学校と西中学校が一つとなり新しい「鶴ヶ島中学校」となる令和9年度まで残り2年になりました。再編後の新しい学校で3年生としてスタートを切る生徒は、4月、鶴ヶ島中学校・西中学校に入学します。 これまで、教育委員会は、保護者や生徒等の意見を踏まえ、新しい学校名や制服の選定などを行ってきており、順調に学校再編への準備が進んでいるものと判断しています。一方、4月から鶴ヶ島中学校・西中学校に通う生徒の保護者からは、「情報がなく不安である」との声も頂きます。そこで、以下について伺うものです。 (1) 通学体制の整備は。 (2) 再編前の鶴中と西中の交流は。 (3) 来年度以降、生徒の不安を軽減させるための取組は。 (4) 再編に関して、保護者への説明や周知は。	市長 教育委員会教育長
2 自治会管理の遊具、市は把握してる? (15分) 現在、本市には、市が管理する都市公園のほかに、自治会の管理する小公園があります。小公園には、ブランコやすべり台などの遊具が設置されている所もあり、こども達に遊びの場を提供しています。 しかしながら、小公園の遊具には劣化して危険なものも見受けられたため、私は、市が自治会側に適切な管理等を促すべきとして平成29年に一般質問を行いました。その後、状況が改善されましたが、あれから8年が経過しています。そこで、以下について伺います。 (1) 小公園の遊具について、数や種類、劣化状況等の把握は。 (2) 遊具の管理等について自治会側に周知・啓発は。	市長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
3 街路樹や公園樹木等の計画的な維持管理を (15分) 街路樹や、公園や学校、市民の森などにある樹木は、市民生活に憩いや安らぎを与えています。「みどり」は非常に大切なもので、今後も守っていかなければなりません。一方、市が樹木を管理するにはどうしてもコストがかかります。また、倒木による危険性や、根上がり等による交通安全上の課題も無視できません。総コストを削減し、適切に樹木を維持・管理するためには、植える樹木の選定から維持管理までを計画的に行う必要があると考えられます。 (1) 現状と課題は。 ア 公園と市民の森について イ 学校について ウ 街路樹について (2) 樹木の維持管理にかかる年間コストは。 (3) 「樹木等維持管理計画」などの計画の策定は。	市長 教育委員会教育長